

(11) 「輸入便情報照会(HAWB)(IMF12)」 業務の改善



2022年3月10日 輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

1. 案件概要



区 分	概。要
1. 検討項目	「輸入便情報照会(HAWB)(IMF12)」業務の改善
2. 変更要望	「輸入便情報照会(HAWB)(IMF12)」業務において、照会区分「スペース: HAWB情報照会」は便名の入力が必須だが、照会区分「D: 不突合貨物照会」は便名の入力が不可であるため、利用しづらいので、照会区分「D: 不突合貨物照会」の場合に、MAWB番号だけでなく、便名との組み合わせによる照会を可能として欲しい。
3. 次期仕様	照会区分「D」の場合でも、便名の入力を可能とし、入力した便名で登録された不突合HAWB貨物の照会を可能とするよう変更する。

2. 現行仕様



現行仕様概要

「輸入便情報照会(HAWB)(IMF12)」業務において、照会区分「スペース: HAWB情報照会」は便名の入力が必須だが、 照会区分「D:不突合貨物照会」は便名の入力が不可であるため、便名単位の不突合貨物の照会が行なえず、「HAWB 情報照会」後に「不突合貨物照会」を行うために便名情報の削除を行う必要があるなど、利便性を損なっている。



3. 次期仕様

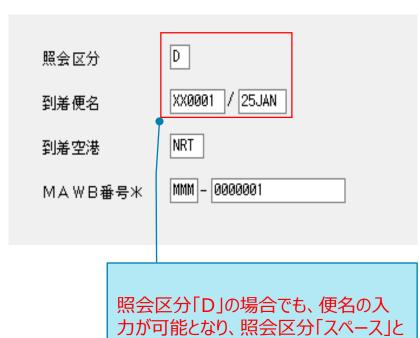


変更概要

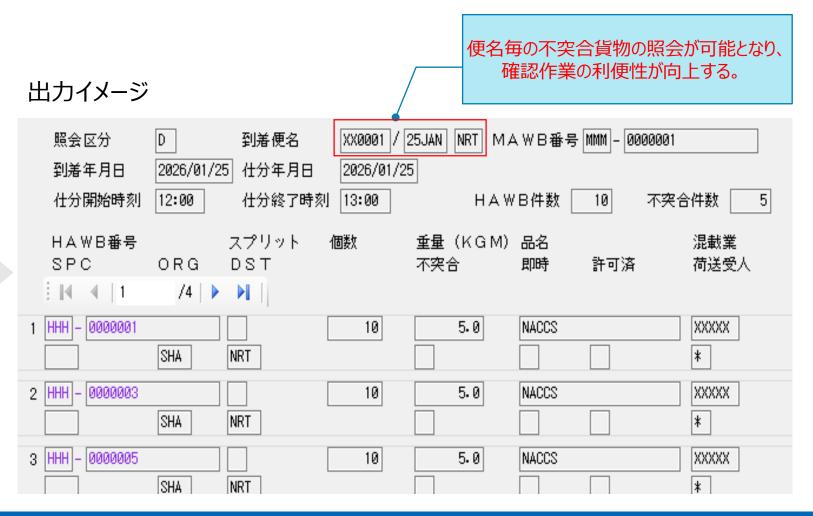
照会区分「D」の場合でも、便名の入力を可能とし、入力した便名で登録された不突合HAWB貨物の照会を可能とするよう変更する。

次期

入力イメージ



同一入力内容での照会が可能となる。



4.照会区分「D」の場合に、便名の入力をした際の留意点



留意点

スプリットの混載MAWBにおいて、HAWBがスプリット到着し不突合(全量未着)となった場合、システムではいずれの便でショートしたかの判断ができないため、いずれの便を入力しても不突合貨物として当該HAWBを出力する。

